

研究課題：選択的脊髄後根切断術後の小児の運動能力に影響を与える因子は何か

1. 研究の目的

選択的脊髄後根切断術後のお子さんの運動能力向上に影響する因子を解明し、より効果的な医療の提供につなげることを目的とします。

2. 研究の方法

当院で2008年1月～2024年6月末までに選択的脊髄後根切断術を受けた患者様の診療録から情報（診断名、術式、安静期間、手術時年齢、術後理学療法内容、術前後の運動能力）を収集します。

3. 研究期間

研究が倫理委員会に承認されてから2028年3月31日までを予定しています。

4. 研究に用いる資料・情報の種類

診療録より診断名、術式、安静期間、手術時年齢、術後理学療法内容、術前後の運動能力の情報を収集します。

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

当研究において外部へ資料および情報を提供することはありません。研究成果は学会発表、学術誌投稿をもって公表させていただきます。画像（個人情報は一切含まない）が論文内に掲載されることがあります。

6. 研究組織

研究機関：地方独立行政法人埼玉県立病院機構 小児医療センター

実施責任者：保健発達部 副技師長 花町芽生

実施分担者：保健発達部 技師 阿部広和

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2024年10月31日までに下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

地方独立行政法人埼玉県立病院機構
埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）